

令和5年度 関東高等学校女子バスケットボール大会 兼 第77回 関東高等学校女子バスケットボール選手権大会

令和5年6月10日(土) Aブロック 2回戦 小瀬スポーツ公園体育館 Bコート 第6試合

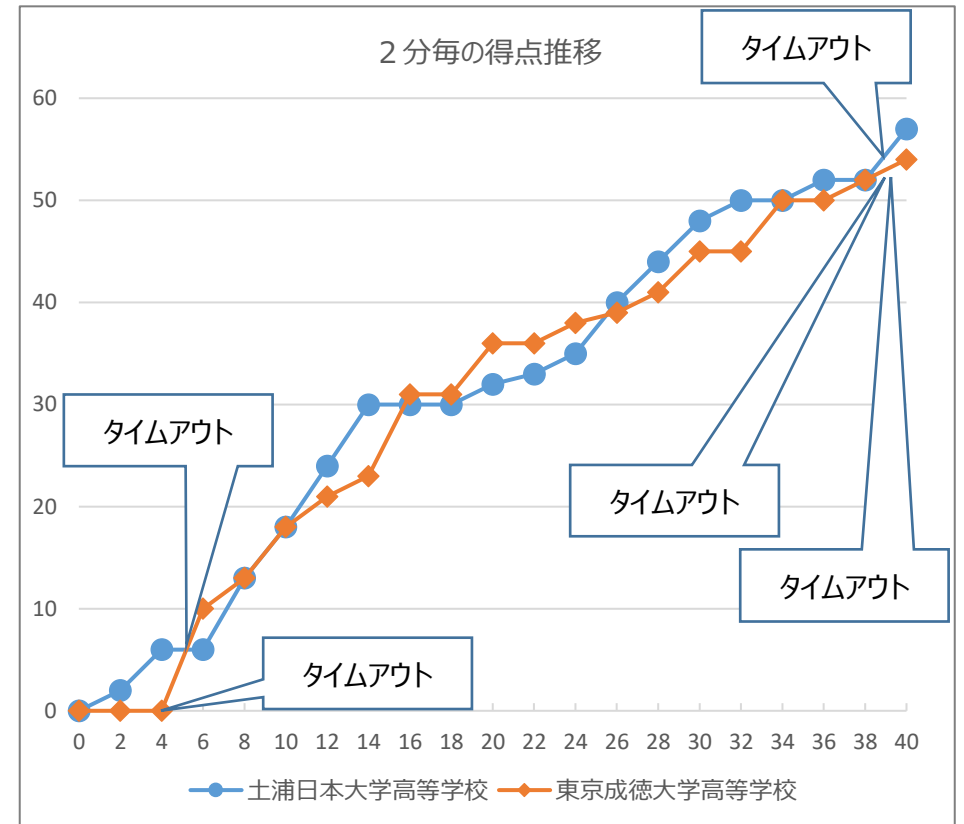
チームA		18	1st	18			チームB
土浦日本大学高等学校 (茨城県)	57	14	2nd	18	54	東京成徳大学高等学校 (東京都)	
		16	3rd	9			
		9	4th	9			
		OT					

Aチーム： 土浦日本大学高等学校

	S	No.	氏名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS		
					M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT
1	*	4	岡崎 真依	17	2	8	4	17	3	5	3	1	2	3
2		5	久野 心鈴											
3	*	6	川崎 明	3	0	2	0	7	3	5	1	0	3	3
4	*	7	飯田 苺	3	1	6	0	3	0	0	2	0	2	2
5	*	8	檜山 凜々華	21	0	0	10	22	1	3	2	8	8	16
6		9	岩坂 真紘	4	0	0	2	2	0	0	2	2	3	5
7		10	高柳 胡桃											
8		11	眞田 柚姫											
9		12	神田 結衣											
10		13	永積 響香											
11		14	小川 には	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
12	*	15	西山 陽南夏	9	0	0	4	10	1	2	2	3	5	8
13		16	石塚 ありさ											
14		17	添野 紗姫菜											
15		18	海老原 陽											
HC/TEAM			川満 有紀									1	2	3
合計				57	3	16	20	61	8	15	12	15	26	41

Bチーム： 東京成徳大学高等学校

	S	No.	氏名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS		
					M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT
1	*	4	奥山 奈津	17	1	4	5	19	4	5	3	2	11	13
2	*	5	高松 花菜	3	1	4	0	1	0	0	3	1	0	1
3	*	6	野崎 楓	6	2	5	0	4	0	0	2	4	4	8
4		7	山内 晴恵	6	0	3	1	2	4	4	3	0	3	3
5		8	岡田 愛羽											
6		9	福田 ひより											
7	*	10	谷川 美音	10	0	0	4	13	2	2	4	5	6	11
8		11	鈴木 若菜	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
9	*	12	加藤 凜音	11	3	4	1	6	0	0	0	2	4	6
10		13	恵良 みちる	1	0	1	0	2	1	2	0	0	0	0
11		14	今井 ひまり											
12		15	玉木 汐音											
13		16	中里 杏奈											
14		17	清田 優心											
15		18	小島 愛昊											
HC/TEAM			小林 康裕									2	6	8
合計				54	7	21	11	47	11	13	16	16	34	50



戦評

記者：青井 大樹 (山梨県高体連)

1Q、土浦日大ボールで試合開始。両者マンツーマンディフェンス入り、土浦日大#8のゴール下の得点で先制する。東京成徳は、素早く正確なパス回しから#12、#4の連続3Pで逆転に成功。両者一歩も譲らない展開となり、18-18で1Q終了。2Q、序盤の主導権を握ったのは土浦日大。激しいディフェンスから東京成徳のミス誘発し得点を重ねリードする。土浦日大#8のポストプレーや#7の1対1を起点に点差を広げ、6:28に東京成徳タイムアウト。その後、東京成徳#4の体を張ったプレーでフリースローを獲得した。緊迫したゲーム展開となる中、東京成徳#4がバスケットカウントを獲得。32-36東京成徳がリードして前半を折り返す。3Q、お互い一歩も譲らない状況が続く中、土浦日大#4が先制点を決める。素早いパス回しから#4が3Pを成功させ逆転。しかし、東京成徳#4もインサイドでの活躍を見せすぎさす得点。両者譲らぬ展開を繰り広げる中、土浦日大#4の1対1と#9の得点により48-45とリードを広げ3Q終了。4Q、緊迫した展開の中で試合は進み、両者一歩も譲らない時間が続く。残り6:00を切ったところで50-50の大接戦となる。この展開の中で、土浦日大#4が1対1からバスケットカウントを成功させ流れを引き寄せた。しかし、東京成徳のチームディフェンスが機能し始める。タイムアウト後、土浦日大#8が成徳のサイドスローインのスティールに成功し逆転。すぐさま東京成徳タイムアウト。その後、東京成徳#10の1対1で得点し、再び同点。土浦日大ボールから始まり、素早いパス回しの中で#9がフリースローを獲得。2本目を外してしまうが、オフンスリバウンドに成功。土浦日大#4がジャンプシュートを決めきり勝負あり。最終スコア57-54で土浦日大がこの大一番を制し、準決勝への切符を掴み取った。

主審	第1副審	第2副審
小澤 勤 (山梨県)	大坪 綾音 (千葉県)	竹園 碧 (東京都)